

福祉のまち いの町
広報 第75号

社協だより



吾北あったかふれあいセンターこころ



「認定こども園 ごほく」の園児と交流

4月21日(金) 下八川公民館で行われた「サテライト下八川」へこども園の園児8名が遊びにきてくれました。

はじめに、大きな声で自己紹介があり、かわいい歌声やダンスを披露してくれました。利用者の方からは、「かわいいね～」 「涙がでる～」という声が聞かれました。

その後、一緒に釣りゲームやボール遊びを行い、利用者の方々も子どもたちに負けじと大いにハッスル♪ 楽しい集いとなりました。



集い・サテライトでは、希望者には送迎を行っています。買い物に寄ることもできます。

地域の方々への訪問も行っています。見守りや相談にも対応しています。



買い物の様子



訪問の様子



事業報告 令和4年度

1 法人運営の基盤整備

- (1) なんでも相談事業（随時）
- (2) 弁護士無料法律相談（3回）
- (3) 地域福祉活動計画の実施
- (4) 県社協「ナツボラ体験事業」への協力
- (5) 実習生の受け入れ
- (6) 地域見守り活動の実施
- (7) 給配食サービスの実施「吾北地区」596食
- (8) 法人運営の基盤となる

正・副会長会、理事会、評議員会

① 正・副会長会（4回）

② 理事会（4回）

③ 評議員会（4回）

④ 監査（2回）

(9) 法人運営の基盤となる自主財源の確保

社協会費

一般会費 1, 332, 430円

賛助会費 163, 000円

法人会費 126, 000円

(10) 社会福祉法人の広域的な取り組みの推進

町内5つの社会福祉法人と連携し意見等

交換会を開催

2 在宅福祉サービス事業の推進

- (1) 災害時要配慮者支援事業（見守り台帳の整備）
- (2) まごころ郵便事業「本川地区」
- (3) ひとり暮らし高齢者への「愛の一声運動」
（対象者928人）
- (4) 介護用品の貸出・斡旋、福祉機器の貸出
- (5) ふれあいサロン事業（5カ所）

3 福祉教育の推進

- (1) 福祉教育推進校育成事業
- (2) ひまわりサービス事業「本川地区」
- (3) 福祉教育の実践

本川中 長沢小 吾北小 伊野小 枝川小

4 情報の提供、広報活動の推進

社協だよりの発行（年4回全戸配布）

5 ボランティア活動の推進

- (1) 生活支援ボランティア講座の開催
「あつたかまなび家」（3回）
- (2) ボランティアアグループの支援
- (3) ボランティア保険への加入促進（610人）
- (4) 使用済み切手の収集
（社協だよりの第71号、第74号に掲載）
- (5) フードバンクへの協力

6 大会・研修会の実施

- (1) 第18回いの町社会福祉大会（吾北中央公民館）
- (2) インターネットを介したオンライン研修

7 各種福祉団体等の育成と支援

- (1) いの町民生委員児童委員協議会連合会
- (2) いの町老人クラブ連合会
- (3) いの町身体障害者連盟
- (4) 助けあいたい伊野「結」
- (5) 伊野イレクターズ
- (6) 日本赤十字社中央西地区いの町分区
- (7) 日本赤十字社中央西地区
- (8) いの町共同募金委員会

8 生活福祉資金貸付事業

- (1) 生活福祉資金貸付（15件）
- (2) 特例貸付

新型コロナウイルスに関する貸付（27件）

9 指定管理事業受託

いの町生活支援ハウス（いの町長沢254―20）

令和3年度より令和7年度の5年間

10 災害見舞金事業

（支給件数0件）

11 介護保険事業

通所介護事業

デイサービスセンター「朝霧荘」

開所日数

236日

利用延べ人数

1, 577名

1日平均利用人数

6.7人

12 生活支援ハウスの経営

年度末時入居者数（7名）「定員10名」

13 生きがい活動支援通所事業

(1) 通所サービス

（34回・延べ利用人数238人）

(2) 訪問給食サービス

（6, 787食）

機能	伊野	吾北
集い	3,452人	1,007人
送迎	964人	398人
働く支援	543回	30回
訪問	212回	411回
配食	-	26回
生活支援	213回	212回
相談	87件	57件
つながり	48回	49回
交わる	110人	87人
学ぶ	252人	130人
地域支援	88件	14件

19 あったかふれあいセンター事業

複雑化・複合化する地域の福祉課題や支援サービスをjついで、これまでの事業の枠組みを超えた包括的な支援体制を構築

18 重層的支援体制整備事業

(年度末利用者数32人)

17 福祉サービス利用援助事業

(延べ利用人数298人)

16 過疎地有償運送事業

(延べ利用人数1,476人)

15 屋内ゲートボール場すばく吾北管理・運営

(取り扱い個数6個)

(2) ゆうパック取扱所

(利用人数67名)

14 収益事業

(1) 郵便切手等販売及び印紙売りさばき業務

(2) 支援方法

(1) 支援実人数

相談支援センターひだまり

22 指定特定相談支援事業

(1) 件数

(2件)

21 法人成年後見事業

(3) 支援調整会議への参加状況

(11回)

20 生活困窮者自立相談支援事業

(1) 相談件数

(121件)

(2) プラン作成件数

(25件)



(電子メール) 300回

(個別支援) 161件

(電話相談) 520回

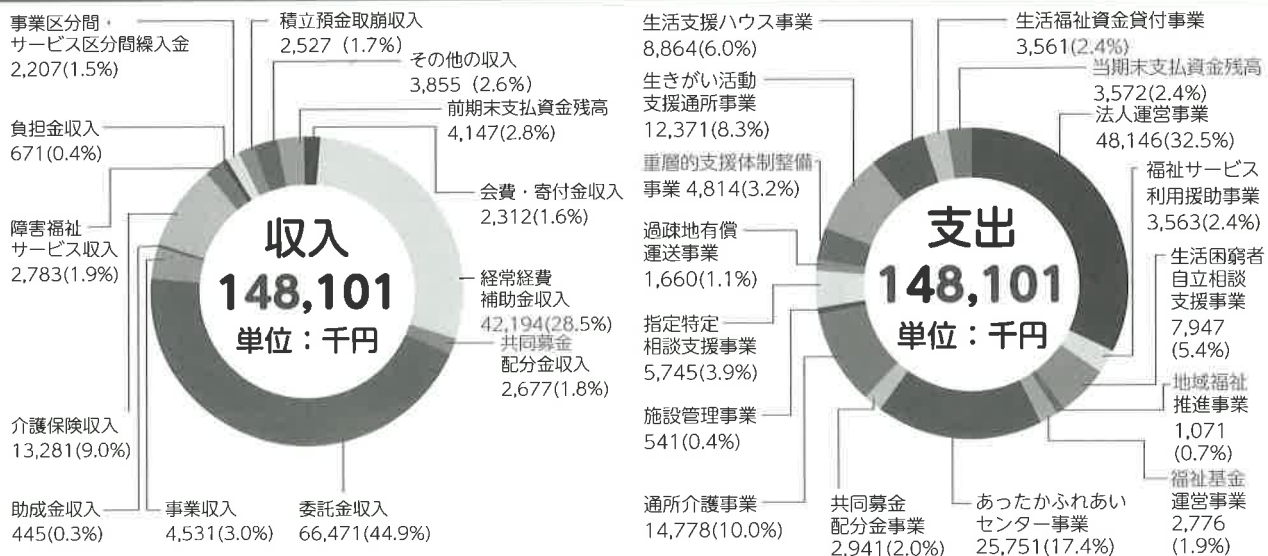
(同行) 86回

(来所相談) 135件

(訪問) 270回

(51人)

令和4年度 社会福祉事業 決算



令和5年度 いの町社会福祉協議会 事業計画

基本方針

いの町における地域福祉の推進を、いの町をはじめ地域の社会福祉法人等と連携し、社会福祉事業の健全な発展及び活性化に取り組んでまいります。

公益性の高い事業を展開する非営利法人として、地域の福祉課題・生活課題に取り組み、支援を必要とする方にサービスを提供するように努めてまいります。

人口減少と少子高齢化が進むいの町において、複雑化・複合化した社会的課題に対して、福祉に求められる役割はますます重要となってきます。それらの課題を解決していくために、既存の福祉サービス・福祉制度だけでなく、様々な専門職や関係機関・団体等が連携・協働してあらゆる生活課題を抱えた方の相談に対応することが求められています。当会では、相談・参加・地域づくりなど一体的に実施する、重層的支援体制事業に取り組み、これらの課題解決に取り組んでまいります。

また、生きづらさを抱えた方の居場所づくりの取り組みとして「農福連携」の体制整備を進めてまいります。

災害発生時の災害ボランティアセンターの設置・運営や、地域や学校に対しての福祉教育推進等、社会福祉協議会に求められ

ている役割はますます重要となることから、第3期地域福祉活動計画で策定した基本理念である「一人暮らしになっても独りぼっちを感じず、いの町にずっと住みたい、住んでよかったと思える町づくり」を念頭に置き、社会福祉協議会が果たすべき役割を職員一人ひとりが考え、地域住民や福祉関係団体等とのつながりを意識し、皆様とともに、住み慣れた地域で集い、楽しみや生きがいを見出し、安心して暮らすことができるよう地域に寄り添った支援を目指します。

重点目標

人とのつながりが感じられ、笑顔あふれる地域となるよう居場所づくり・仕組みづくり・地域づくりに取り組みます。

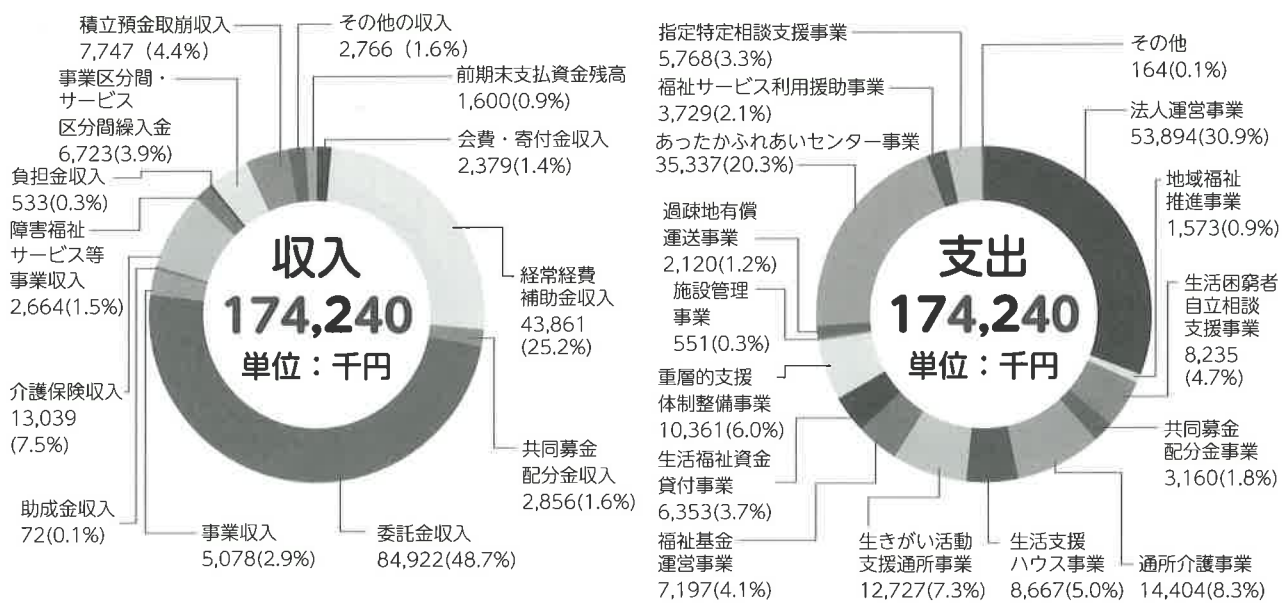
職員行動指針／目指す職員像

一人ひとりの想いに寄り添った支援を常に心がけ、地域住民と頼り合うことのできる社協職員を目指します。

重点事業

- 1 地域とのつながりやネットワークの強化
- 2 相談体制の充実
- 3 福祉教育の推進
- 4 人材確保と人材育成の強化

令和5年度 社会福祉事業 予算



民生委員・児童委員の日 活動強化週間

【民生委員・児童委員の日】

毎年5月12日

各地区の取り組み

【活動強化週間】

毎年5月12日～18日

～支えあう 住みよい社会 地域から～

毎年5月12日は民生委員・児童委員の日とされています。地域の皆さまに、民生委員・児童委員の活動について、より理解を深めるために5月12日から1週間を活動強化週間として様々な取り組みを行いました。

【伊野地区】

町内4か所の量販店で民生委員の活動PRのチラシ等を配布



【吾北地区】

追手前高校吾北分校生との交流
(グリーンパークほのお祭り広場の花壇整備を実施)



【本川地区】

○街頭で通園・通学・通勤中の人たちや地域住民の見守り



【いの町全域】

5月12日(民生委員・児童委員の日)に、防災無線を使ったPR放送を実施



私たちは、みなさんが安心して住み続けることができる地域社会づくりのお手伝いをしています。

民生委員・児童委員は『地域の身近な相談相手』として、誰もが安心して暮らせるように日々活動しています。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

いの町老人クラブ連合会

～私たちは、地域や住民との交流を深めています～

グラウンドゴルフは高齢者向けに考案されたスポーツですが、学校のグラウンドや公園などの広場で手軽にでき、ルールも複雑ではないため年齢を問わず楽しむことができます。その特性を活かして、いの町老人クラブ連合会は、グラウンドゴルフを通じた地域交流活動を盛んに行っています。



小学校で



高知県交通安全協会
いの支部と



地域の
体育会と



長沢郵便局
本川郵便局と

生きがい活動支援通所事業(通称「生きデイ」)

※「生きデイ」は、本川地区にお住まいの方を対象とする事業です。

多くの利用者が楽しみにしているイベントの1つが、2か月に一度の外出と買い物ツアーです。なるべく利用者の皆さんの希望に添えるように、安全性などを考慮して行き先を決めています。外出や買い物を通じて、楽しい時間を共有することはもちろん、定期的に社会と関わることで、周囲からの孤立防止につながっています。

〔佐川町にて〕
ドラムで話題、
牧野富太郎の故郷を散策



〔愛媛：西条市にて〕産直市場で品定め。



**日本赤十字社活動資金への
ご協力ありがとうございました**

日本赤十字社の活動に、町民の皆さまの温かいご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

日本赤十字社が行う人道支援活動は、皆さまからのご寄付によるご支援で行われています。ご寄付が、「いきなり」といつかきの迅速で最適な支援や、普段からの備えを可能にします。

これから日本赤十字社の活動を支えていただきますようご支援をお願い申し上げます。



令和4年度、町民の皆さまにご協力いただきましたご寄付は、
2,022,673円となっております。

ありがとうございます。

日本赤十字社高知県支部 いの町分区

**ヤマガラの「がっちゃん」クイズ
みんなあ福祉について考えてみよう!**

いの町内の老人クラブでも人気のある「ゲラウンドゴルフ」というスポーツがありますが、
発祥はどこの国でしょうか?

- 1 アメリカ
- 2 スウェーデン
- 3 日本



〔正解は次のページの下にあります。〕

使用済み切手の寄付のご紹介

皆さまのまごころに対し厚くお礼申し上げます

- 古田好輝 三宮久美 北岡光博 天王友輪会 上田幸子
- 榎吾北生コン 旬いの物流 やまおか眼科 宮本正耕
- 熊谷組・大豊建設JV日下川放水路作業所
- 伊野中学校 伊野幼稚園 いの町役場吾北総合支所
- 伊野地区民生委員児童委員協議会 いの町役場総務課
- 本川地区民生委員児童委員協議会
- 吾北地区民生委員児童委員協議会

(順不同・敬称略)

(令和5年3月1日～令和5年5月31日)

**フードバンク(食料品)へご寄付
いただきありがとうございます。**

- 三浦博史 様 清雲寺 様

(令和5年3月1日～令和5年5月31日)



右記の方々以外にも多数の匿名の皆さまにご寄付いただきました。また、社協のフードバンクボックスにも多くのご協力をいただいております。

厚くお礼申し上げます。

ご寄付のお礼

藤田榮子 様

社会福祉のためにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

(令和5年3月1日～令和5年5月31日)



なんでも相談『あのね』のご案内

「あのね」と、社協職員にご相談ください。お金のこと、生活のこと、ご家族のこと、どこに相談したら良いか分からないことなど、なんでもお気軽にご相談ください。相談の秘密は固く守ります。

日時 平日 午前9時～午後5時
場所 いの町社会福祉協議会

電話での相談も受け付けます。

- 本 所 ☎088-892-0515
- 吾北支所 ☎088-867-2820
- 本川支所 ☎088-869-2071



ナツボラ2023 ボランティア体験しませんか?

ナツボラとは、ボランティアに関心のある人の参加拡大を目指す「夏のボランティア体験キャンペーン」です。

高知県内の団体・福祉施設・事業所・NPO・社会福祉協議会において様々なボランティア活動が展開されます。あなたもこの夏、ボランティアを体験しませんか。詳しくは下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
高知県社会福祉協議会
高知県ボランティア・NPOセンター
☎ 088-850-9100



いの町あったかふれあいセンター通信



認知症カフェ オレンジデイ

認知症カフェは、認知症の方や認知症のご家族が集まるためのカフェです。認知症の方だけではなく、地域の住民や医療の専門職の方など、どなたでも立ち寄ることができ、さまざまな人が交流を深めることができる場となっています。

いの町あったかふれあいセンターでは、認知症カフェオレンジデイを毎月30日に開催しています。昨年度は、スティールパン演奏会やお花見、ものづくりなどイベントを行い、たくさんの方に参加していただきました。ぜひお立ち寄りください。



【令和5年度 開催月】

8月*10月

11月* 1月



新任職員紹介
須賀 周司
す が しゅうじ

4月より、いの町あったかふれあいセンターのスタッフとして勤務させていただくことになりました。地域の皆さまと良い関係を築いていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

今年度より、毎月
第4土曜日にも開所します

いつもあったかふれあいセンターをご利用いただいている方や、平日は来ることができない児童や子育て世代の方など、どなたでもご利用できます。

開所時間：午前9時より午後4時

詳しくは下記までお問い合わせください。ご来所をお待ちしています。

スマートフォンLINE講座

5月10日(水)、センターの利用者を対象に、【スマートフォンLINE講座】を開催しました。参加者からは、「使い方が分かって良かった！」などの感想をいただきました。

スマートフォンの使い方など分からない場合は、いの町あったかふれあいセンターまでご相談ください。



いの町あったかふれあいセンターのLINEアカウントができました。集いのお問い合わせ、直接お話しにくいご相談など、ご連絡お待ちしております。



【お問い合わせ先】〒781-2110 吾川郡いの町1400番地すこやかセンター伊野内
いの町あったかふれあいセンター ☎ 088-893-5920